

物理チャレンジ2015

物理チャレンジは、高校生・中学生の皆さんを主な対象として、
物理の面白さや楽しさを体験してもらうことを目的とする全国規模のコンテストです。
国際物理オリンピック日本代表選考を兼ねています。

参加費
無料



参加者募集!!

参加の流れ

参加申込み

参加手続きは、3月下旬からホームページまたは募集要項で案内します。参加申込み受付期間は、以下の通りです。

郵送：2015年4月1日(水)～5月25日(月)
WEB：2015年4月1日(水)～5月31日(日)

第1チャレンジ

「実験課題レポート」と「理論問題コンテスト」にチャレンジします。

●実験課題レポート(2015年6月19日(金)提出締切 消印有効) **実験課題公開中!**

●理論問題コンテスト(2015年7月12日(日) 全国一斉 90分間)約80会場

※理論問題コンテストの会場については、4月から公開される科学オリンピック共通事務局のホームページまたは募集要項に掲載される、会場一覧から選択してください。

第2チャレンジ

第1チャレンジの「実験課題レポート」と「理論問題コンテスト」の総合結果によって選抜された約100名が、理論問題と実験問題にチャレンジします。

会期：2015年8月19日(水)～8月22日(土) 3泊4日

開催地：茨城県つくば市

内容：理論問題及び実験問題コンテスト(各5時間)、交流イベント、研究施設見学など

表彰：金賞(6名)、銀賞(12名)、銅賞(12名)及び優良賞(約20名)等。

国際物理オリンピック 日本代表候補者

物理チャレンジ2015成績優秀者の中から2016年にスイス・リヒテンシュタインで開催される第47回国際物理オリンピック日本代表候補者を選出します。



参加資格

「物理チャレンジ2015」に参加するには、次の条件①と②の両方を満たしていなければなりません。

- ①2015年4月1日現在、満20歳未満であること。
- ②第2チャレンジ開催時(2015年8月19日)に高等教育機関(大学・短期大学または高等専門学校第4・5学年)に在学していないこと。

主催 特定非営利活動法人物理オリンピック日本委員会(JPhO)

共催 日本物理学会/応用物理学会/日本物理教育学会/日本生物物理学会/電気学会/日本機械学会/茨城県/茨城県教育委員会/つくば市/筑波大学/つくば科学万博記念財団/岡山県/岡山光量子科学研究所/岡山大学/東京理科大学/東京工科大学/大阪大学/高等学校文化連盟全国自然科学専門部/日本科学技術振興財団/加藤山崎教育基金/理化学研究所/科学技術振興機構

助成 一般社団法人東京倶楽部

協力 シュプリンガー・ジャパン/丸善出版/岩波書店/講談社サイエンティフィック/ミットヨ/旭化成エレクトロニクス/サンテックパワー・ジャパン/はるやま商事

後援 文部科学省